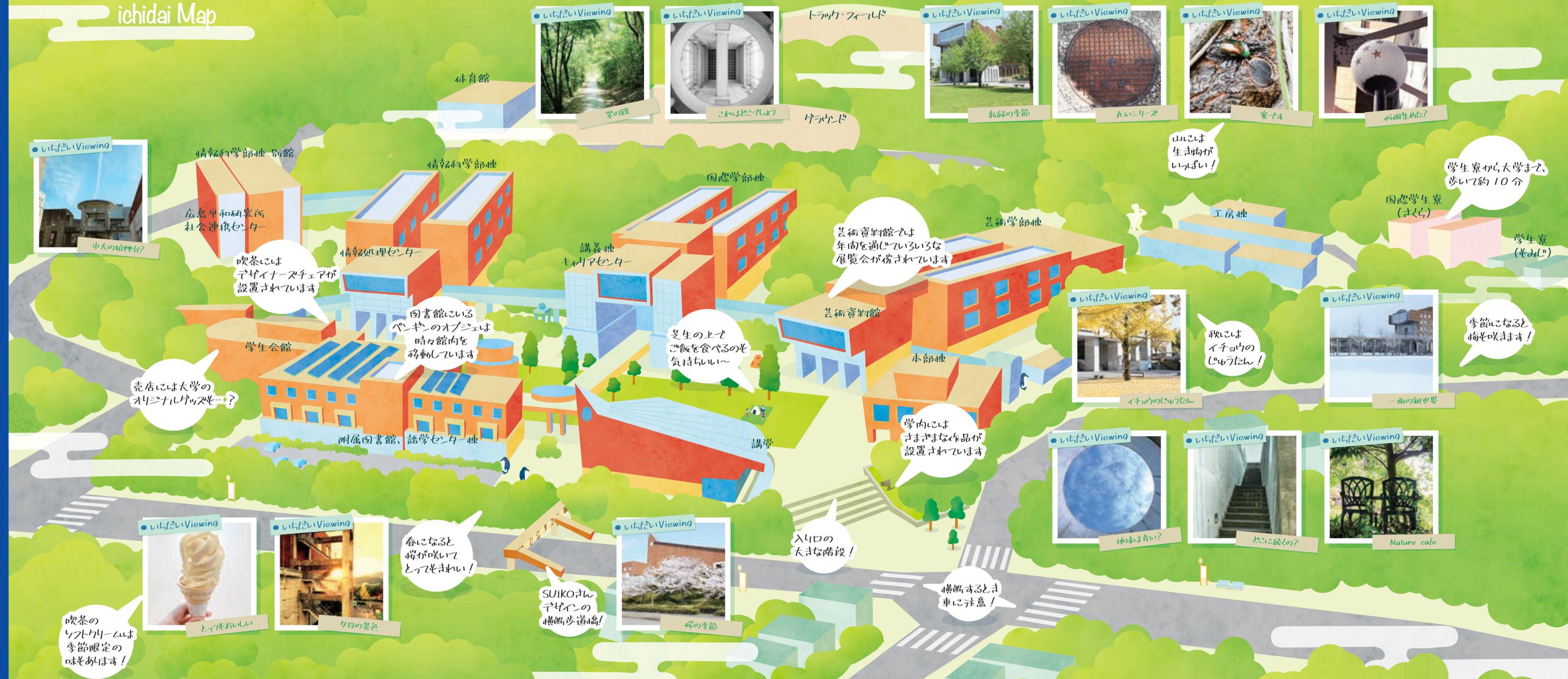


ichidai Map



2020年度 芸術学研究科(博士前期課程)
造形芸術専攻 修了
若林 洸奈
「BIRTH TREE」(視覚造形)
2020年度 修了制作優秀賞

3つのひかり 未来をつくる
広島市立大学
Hiroshima City University

丁寧に
一人ひとりを大事に
社会との関わりの中で
学生を育てます

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号
TEL:082-830-1500(代) FAX:082-830-1656
<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>



新入生の皆さんに贈るメッセージ

探検せよ、夢見よ、発見せよ



理事長・学長 若林 真一

新入生の皆さん、ご入学、おめでとうございます。広島市立大学を代表して皆さんのご入学を心より歓迎します。

この1年間、皆さんはコロナ禍での制約の多い生活を過ごしてきたと思います。そうした中、本学への入学が決まり、新しい一歩を踏み出すことができただけに、例年の新入生以上に大学入学の喜びが大きいのではないのでしょうか。社会が通常の姿に戻るにはもう少し時間がかかりそうですが、明けない夜はありません。ピンチの中にチャンスあり、とも言います。皆さんの将来への希望を実現するために、これからの大学生活を大切にしてください。大学は皆さんを全力で応援します。

大学において皆さんは、教養を身に付け、専門分野の知識・技能を習得し、卒業後は高い倫理観を持った社会人として世の中に貢献できる人になることが期待されています。そのために勉学に励むことは当然ですが、それに加えて、学生生活を豊かにするために、私から3つのことをアドバイスします。

1つ目はチャレンジしよう、ということです。大学生活においては、自分が望みさえすれば、いろいろなことに挑戦できます。経験のない分野のクラブやサークルに入るのよし、海外に一人旅あるいは長期留学に挑戦するのもよいでしょう。

何事もチャレンジすれば、新しい出会いがあり、新しい知見を得ることができ、自分の新しい可能性も見つかるかもしれません。一度きりの人生です。どうしようか悩んだときは、挑戦する勇気が大切です。

2つ目は本を読む、ということです。あらゆる情報がスマホで入手できる現代ですが、あえて本を読んでもらいたいと私は思います。本は人間の歴史と智慧の結晶です。物事を深く考え、適切に判断する力は読書でしか育まれません。

難しい本ばかりを読みなさい、と言っているわけではありません。まずは本を読む習慣を身に付けることが大切で、それさえ身に付けば、あとは読書そのものが楽しい趣味になることは保証します。本学は「いちだしのライオンズ」(略称、知ライ)という読書、映画鑑賞、美術鑑賞を奨励するプログラムを実施しており、一定数の読書、映画・美術展の鑑賞を行った人を「知の鉄人」として表彰しています。

最後は平和に向き合う人間になってほしいということです。1945年8月6日に広島市で起こったことは人類として忘れてはならないことです。その広島市が設置した公立大学として、平和を考える人材を育成することは本学の使命です。平和を学ぶカリキュラムも多数用意しています。広島市に住んでいれば、学外においても平和に関することに触れる機会も多いと思います。広島で育った人も、広島以外で育った人も、広島での学びと経験を通して、平和について深く学び、どう平和を実現していくかを折に触れて考える人間になってほしいと思います。

以上の3つを心にとどめて、これからの学生生活を送ってください。

最後に、これから大学という新しい海に乗り出す新入生の皆さんに、「トム・ソーヤーの冒険」の作者である米国の作家マーク・トウェインの言葉を贈ります。

「20年後には、やったことよりもやらなかったことを悔いるものだ。だから、網を放ち港を出、帆を揚げ風をたらえて、探検せよ、夢見よ、発見せよ。」

皆さんの本学での学生生活が実り豊かなものになることを心から願っています。

学びは学生の本分、学びの主体は自分



国際学部長 金 栄鎬

国際学部では、外国語、社会科学、人文科学の多様な講義や、全学年にわたる少人数ゼミに加えて、長期・短期留学、国際交流、地域実践、インターンシップなど、やる気になれば広く深く学び経験することができます。学びの主体はもちろんあなた自身です。図書館の本も視聴覚資料もデータベースも、自分のものだと思って大いに使ってください(取り扱いには丁寧に)。ゼミの先生も、知を広げ深めるためにどんどん活用してください(礼をわきまえて)。もしも疲れたら、いったん休んで、また走り出せばいい。そして、私たちが住む社会

について、私たちを取り巻く世界について、たくさん事実を発見し、しっかりした論理を獲得しましょう。

学部での4年間はこそ長旅のための準備期間です。文化芸術に関する歴史と伝統を学び、多様な価値観に触れ、思考を深めながら感性を磨いてください。今年度も新型コロナウイルス感染症の影響で工房等の使用に制限がかかる可能性もありますが、そんな時こそ幅広い知識を吸収し、実験的な制作に積極的に取り組むことで、独創的な創作活動へ向かう足掛かりを見つけてください。

今、君達は求められている



情報科学部長 前田 香織

ようこそ、情報科学部へ。情報科学部はAIやIoTが世に広まるずっと前から高速コンピュータ、インターネット、情報検索、画像処理、セキュリティなどAIやIoTを支える情報技術を研究してきました。こうした技術を身に付けている人こそ、AI時代、さらにその次の時代に求められます。また、地域に根ざした大学の情報科学部は地域の課題解決に取り組む人材としても求められています。ぜひ、情報科学部で最先端技術を使える人、そして創る人になってください。

最後に、これから大学という新しい海に乗り出す新入生の皆さんに、「トム・ソーヤーの冒険」の作者である米国の作家マーク・トウェインの言葉を贈ります。

「20年後には、やったことよりもやらなかったことを悔いるものだ。だから、網を放ち港を出、帆を揚げ風をたらえて、探検せよ、夢見よ、発見せよ。」

皆さんの本学での学生生活が実り豊かなものになることを心から願っています。

- ・大学でしっかり学びましょう。
- ・友達をつくりましょう。
- ・教員や先輩と話しましよう、研究室も訪ねてください。
- ・地域や海外に向け、新たな活動に挑戦しましょう。

活躍する市大人

在学生、卒業生を問わず、国内外のさまざまな分野で活躍する「市大人」を紹介します。

ひとと社会をつなぐイメージ豊かなメッセージの構築

株式会社GKデザイン総研広島 小早川 佳与さん(芸術学研究所(博士前期課程)造形計画専攻2000年度修了)

小早川さんは芸術学研究所を修了後、「株式会社GKデザイン総研広島」でコミュニケーションデザイン部第一制作室室長として働いています。モノやコトの魅力を引き出すデザインをつくる小早川さんに、市大での学びと現在のお仕事について伺いました。

一市大を志望した理由を教えてください。

美大を目指すために高校2年生から予備校に通っていましたが、受験年のちょうど1年前に市大が開学し、予備校や高校の先生からの勧めもあって市大を目指しました。当時は本格的に美術やデザインを学ぶには県外の大学に行くか選択肢がなかったため、良いタイミングで入学することができたと思います。

一学部・大学院時代にはどのようなことを学びましたか。また大学時代の思い出を教えてください。

1～2年次は素材の観察や実験を中心にさまざまなアプローチからデザインに必要な発想力を養う本質的な基礎造形を学びました。3年次からは専門分野に分かれましたが、具体的にポスターや広告を作るというよりは、概念(コンセプト)作りに重きを置いたカリキュラムだったように思います。1年かけてコンセプトを立て、卒業制作や修了制作を行いました。大学時代の思い出は、夏休みや春休みを使っては友人と計画を立てて国内や海外へさまざまな田舎所に旅行に行ったり、ファッションショーに出て服飾やメイクアップの世界をのぞいたりするなど、学外活動も積極的に進めていたことです。

一現在のお仕事について教えてください。

私の所属するコミュニケーションデザイン(CD)部は、企業や事業体のコーポレート・アイデンティティ(CI)やビジュアル・アイデンティティ(VI)、サインにパッケージ、エディトリアルなど視覚的な情報どう伝えるかを総合的に計画し、デザインする仕事をしています。特にブランディングを中心としたトータルデザインの仕事が多く、企業のブランド構築のお手伝いや戦略的にデザインを行うためのデザインマネジメントやコンサルティングをする仕事をしています。最近行った業務では瀬戸内海汽船の新型フェリー「シーバセオ」があります。船の外観・内観デザインを弊社のプロダクトデザイン部が行い、シンボルマークデザインや船のネーミングをCD部で行いました。広島・東京のGKグループメンバーが調査に行った3年がかりのプロジェクトです。瀬戸内海汽船さんのブ



新型フェリー「シーバセオ」の中庭空間

学術的視点とともに現場の目を



平和学研究所長 大芝 亮

2021年1月、核兵器禁止条約が発効しました。広島・長崎に原爆が投下されてから76年。ようやく、核兵器は違法なものとなりました。核兵器を廃絶するために、これからのような課題があるのでしょうか。

本研究科では、このような問題をはじめ、暴力と平和の問題について、皆で議論しながら考えます。そのためには、文献を読むことに加え、コロナ禍ではありますが、できる範囲で、被爆者の証言を聞き、被爆した広島を歩いてください。原爆が人間の尊厳をいかに破壊したかを感じ取ってください。

本研究科が取り組む「広島発の平和学」では、学術的視点とともに現場の目を尊重します。

2020年度学生表彰

本学では、学内外で顕著な活動をした学生たちの表彰制度を設けています。2020年度は、次の学生と団体が「学長賞」「学長奨励賞」「学生顕彰」を受賞しました。

学長賞
松川 華子 芸術学研究所(博士前期課程)造形芸術専攻1年

「第20回佐藤太清賞公募美術展」において「特選福知山市長賞」を受賞。

学長奨励賞
松尾 奈保 芸術学研究所(博士前期課程)造形芸術専攻2年

「第20回佐藤太清賞公募美術展」において「特選福知山市長賞」を受賞。

学長賞
石崎 遙己 情報科学研究所(博士前期課程)情報工学専攻1年

国際会議「CANNDAR20」において「CANNDAR Outstanding Paper Award」を受賞。

学長賞
山本 愛海 情報科学部知能工学科4年

学外および人物が優秀と認められた特待生に3年連続選出。

学長賞
油木 悠 情報科学研究所(博士前期課程)システム工学専攻1年

国際会議「ISIKM2020」において「Best Presentation Award」を受賞。

学生顕彰
寺本 ちひろ 情報科学部知能工学科3年

いちだいピアサポート活動「いちだア」の立ち上げ等に尽力。

学生レポート

この記事は、「学生広報サポーター」に登録している市大生自ら取材をして執筆しました。

第24回広島市立大学芸術学部卒業・修了作品展

国際学部国際学3年 三垣 穂菜美

広島市立大学で2月10日(水)～2月14日(日)の5日間、芸術学部の卒業・修了作品展が開催され、100点を超える作品が展示されました。新型コロナウイルス感染予防のために、例年複数会場で行われる展示を本学のみに変更し、ギャラリートークをオンライン形式にするなどの対策が講じられました。最終日には幅広い年齢層の人々が訪れました。

今回は「万華鏡」をメインビジュアルのテーマとして、おのおのが学生生活の中で培ってきたことが、さまざまな技法で表現されていました。

修了制作優秀賞受賞作品「漂う」(梅敷 亮作)は、「香炉の機能のみを残し、五感で煙を感じる空間」をコンセプトに、人が入る一つの部屋のような立体的な空間の作品です。鑑賞者が煙の中にいて香の煙の動きや匂いなどを感じるので、五感を通して作品を体感できるようになっており、表現方法はさまざまであることに気がかされました。



「漂う」

また、卒業制作優秀賞受賞作品・買い上げ作品「立てば芍薬、座れば牡丹、歩く姿は百合の花」(平尾祐里葉作)は、金属で作られた花や葉、根からそれぞれの花の美しさと力強さが感じられ、「女も花も根が深くあるからこそ咲き誇るのだ」といふコンセプトがとても印象的でした。

小早川佳与(こばやかわ・かよ) 芸術学研究所(博士前期課程)造形計画専攻2000年度修了
株式会社GKデザイン総研広島
コミュニケーションデザイン部 第一制作室 室長
http://www.gk-design.co.jp/dsh/



「立てば芍薬、座れば牡丹、歩く姿は百合の花」

さらに、本作品展では芸術学部棟の内部だけでなく、中庭などの屋外にも作品が展示されていました。そのため、中庭が見える窓や屋外の鏡り廊下など高い所からも作品を鑑賞することができ、すぐ近くで鑑賞するときは作品に対する印象が変わりました。作品をさまざまな角度から鑑賞できることも、本作品展の魅力だと感じられました。

普段、芸術になじみのない他学部生の私にとって多くの驚きや発見があり、これを機に、芸術作品を鑑賞する機会を今後増やしていきたいと思いました。



大学入り口

おめでとうございます

■本学大学院における博士学位取得者(2020年度 春季修了)

氏名(敬称略)	学 位
岡田 志保	博士(芸術)

■本学大学院で認められた論文博士学位取得者

氏名(敬称略)	学 位
成 亦兵	博士(情報工学)

■情報科学研究所の田中宏和教授が令和2年度産業標準化事業表彰で受賞
2020年10月、情報科学研究所の田中宏和教授が産業技術環境局長表彰を受賞。

■情報科学研究所の学生らが自動車技術会2020年秋季大会で受賞
2020年10月、情報科学研究所(博士前期課程)2年の丸橋悠人さんと山内陽平さんが学生ポスターセッション優秀賞を受賞。

■情報科学研究所4年の末宗敬大さんが第55回人間人類学学会全国大会で受賞
2020年10月、情報科学研究所4年の末宗敬大さんが優秀発表賞を受賞。

■情報科学研究所の野間颯斗さんが第37回センサ・マイクロロニクスと応用システムシンポジウムで受賞
2020年10月、情報科学研究所(博士前期課程)2年の野間颯斗さんが五十嵐賞・奨励賞ファイナリストを受賞。

■三原達宏名誉教授が、令和2年秋の叙勲を受章
2020年11月、三原達宏名誉教授が、叙勲(従五位中)を受章。

■情報科学研究所の岩瀬大佑さんが未来博士3分間コンペティション2020で受賞
2020年11月、情報科学研究所(博士後期課程)3年の岩瀬大佑さんが「聴覚テレフォニーコミュニケーションの壁をくぐり」のテーマで発表し、マクロ・動画賞を受賞。

■清風会芸術奨励賞の表彰式が行われました
2020年11月、清風会より芸術学部各専攻で推薦する学生・卒業生の作品を病院内で展示する清風会芸術奨励作品展において、芸術学部美術学3年の大石瑞生、芸術学研究所(博士前期課程)修了生の田原千帆さん、芸術学研究所(博士前期課程)2年の吉村織姫さん、芸術学研究所(博士前期課程)1年の田中優菜さんが芸術奨励賞を受賞。

■芸術学研究所の土井紀子さんが4×6 Compact Art CompetitionとLIQUITEX THE CHALLENGEで入選
2020年12月、芸術学研究所(博士前期課程)2年の土井紀子さんが入選。

■情報科学研究所の油木悠さんがFourth International Symposium on Information and Knowledge Management(ISIKM2020)で受賞
2020年12月、情報科学研究所(博士前期課程)1年油木悠さんがBest Presentation Awardを受賞。

■芸術学部4年の森下真帆さんが第4回土佐町立美術館大賞展で受賞
2020年12月、芸術学部4年の森下真帆さんが優秀賞を受賞。

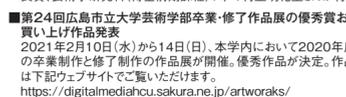
■芸術学研究所の学生らが第20回福知山市佐藤太清賞公募美術展で受賞
2021年1月、芸術学研究所(博士前期課程)1年の松川華子さんが特選福知山市長賞、芸術学研究所(博士前期課程)1年の上田花里さんが特選福知山市長賞、受賞。

■第24回広島市立大学芸術学部卒業・修了作品展の優秀賞および芸術資料館買い上げ作品発表

2021年2月10日(水)から14日(日)、本学内において2020年度の卒業制作と修了制作の作品展が開催されました。作品は下記ウェブサイトをご覧ください。

https://digitalmediacpu.sakura.ne.jp/artworaks/

※学年は受賞当時



市大ニュース

■地域貢献事業の紹介ポスターを展示する「地域に貢献する広島市立大学」ウェブサイトを開発

本学と広島市および広島広域都市圏、地域等との連携事例等をポスター展示形式で紹介するウェブサイト「地域に貢献する広島市立大学」を開発しました。

https://www.hiroshima-cu.ac.jp/research-presentation/area/

■オンライン国際交流・異文化理解プログラムを実施

2020年10月～11月にセントメアリーズカレッジ(米サンフランシスコ)と、2020年10月～10月11日に学術交流協定校の慶北国立大学校(韓国大邱広域市)と、それぞれ複数回にわたってオンライン交流を実施。コロナ禍で学生の相互派遣ができない中、両大学と本学の学生の間で活発なオンライン交流が行われました。

■情報科学部1年生向けの学習相談会を開催

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、本学の授業もオンライン授業と対面式授業を併用して実施する中、学生たちの大学での学習や学生生活に対する不安を解消することを目的として、オンライン授業を実施する学部専門科の教員が相談を受けました。

■安佐南区民交通駅伝大会で情報科学研究所の学生・教員が大会運営に協力

2020年12月、第21回安佐南区民交通駅伝大会を開催。この大会で、情報科学研究所(博士前期課程)2年の小野美宙さん、浜線幸明さん、前川亜里さんと馬場雅志講師が「PRIDのタグを用いたタイム計測の自動化」で大会運営に協力しました。

■広島市立大学塾(市大塾)3期生修了式を開催

2020年12月、広島市立大学塾3期生の修了式を開催。若林塾長(学長)から、修了証の授与とともに、修了生に向けて激励が送られました。また、修了生一人一人から、市大塾で印象深かった出来事や感想とともに、「市大塾での体験を今後の人生に生かしていきたい」などの抱負が語られました。

■卒業・学位記授与
2021年3月23日(火)、規模を縮小して卒業式を行い、晴れて卒業・修了を迎えた2020年度の卒業生および博士前期・後期課程修了生に学位記が授与されました。

※学年は受賞当時

2021年度 オープンキャンパス 実施方法変更

2021年度 学年暦(前期)

前期(4月1日～9月30日)	
4月1日(木)～7日(水)	春季休業
4月2日(金)	春季入学式
4月2日(金)～7日(水)	オリエンテーション
4月2日(金)～7日(水)	定期健康診断
4月5日(木)	前期履修手続期間
4月8日(木)～21日(水)	全学休業日
4月30日(金)	全学休業日
5月20日(木)～6月2日(水)	補講週(6時限に補講を行う週)
6月3日(木)～6月9日(水)	第1ターム試験週間(通年・メジャー科目出授業を行う)
6月14日(月)	開学記念日(授業実施)
6月14日(月)～7月29日(木)	補講週(6時限に補講を行う週)
7月15日(木)～7月29日(木)	金曜日の授業実施
7月30日(金)～9月12日(木)	前期定期試験
8月6日(金)	前期定期試験(全学休業日)
8月13日(金)～9月30日(木)	夏季休業日
8月13日(金)・16日(月)	全学休業日
9月24日(金)	秋季卒業式

役員等選任(変更分)

役職名	氏名
附属図書館長	弘中 哲夫 ※
芸術学部長	吉田 幸弘
副理事(学芸試験担当)	鹿野 優
副理事(社会連携担当)・社会連携センター長	田村 慶一
情報科学研究所副研究科長	石光 俊介
芸術学部副学部長	今村 雄弘

※2020年9月1日就任

教員の人事異動

区分	氏名	職名
退職	角田 良明	情報科学研究所教授(3月31日付)
	前川 義春	芸術学部教授(3月31日付)
	南 昌博	芸術学部教授(3月31日付)
	藤谷 実	芸術学部教授(3月31日付)
	塩田 秀丈	企画室特任教授(3月31日付)
	柿木 伸之	国際学部教授(3月31日付)
転任	井上 博之	情報科学研究所准教授(3月31日付)
	串田 淳一	情報科学研究所准教授(3月31日付)
	小口悠紀子	国際学部講師(2月28日付)
	福本 昌之	国際学部教授(4月1日付)
新任	石谷 治寛	国際学部准教授(4月1日付)
	重田 美咲	国際学部准教授(4月1日付)
	福村 勝樹	情報科学研究所准教授(4月1日付)
	下川 文明	情報科学研究所准教授(4月1日付)
	毛利 孝祐	情報科学研究所准教授(4月1日付)
	内藤 豪	芸術学部准教授(4月1日付)
	四條 知恵	広島県立研究所准教授(4月1日付)
	秦野 貴光	国際学部講師(4月1日付)
	山崎 雅夫	国際学部講師(4月1日付)
	山平 秀美	国際学部講師(4月1日付)
今井 哲郎	情報科学研究所講師(4月1日付)	
昇任	今野 健太	芸術学部講師(4月1日付)
	山浦めぐみ	芸術学部講師(4月1日付)
	加藤美保子	広島県立研究所助教(4月1日付)
	アルカゲルム・ドナルド	情報科学研究所助教(4月1日付)
	仲吉 朝希	情報科学研究所特任助教(4月1日付)
	齋科 一希	国際学部教授(4月1日付)
	市原 英行	情報科学研究所教授(4月1日付)
	原 幸	情報科学研究所教授(4月1日付)
	瀧上 晋久	情報科学研究所教授(4月1日付)
	志水 純生	芸術学部教授(4月1日付)
斎藤 祥平	国際学部准教授(4月1日付)	
岡山 友昭	情報科学研究所准教授(4月1日付)	
川端 英之	情報科学研究所准教授(4月1日付)	

「WEST BREEZE」へのご意見・感想を募集します

広島市立大学 広報委員会
 ○E-mail:kikaku@hiroshima-cu.ac.jp
 ○Tel:082-830-1666 ○Fax:082-830-1656
 WEST BREEZEのバックナンバーは、大学ウェブサイト「大学紹介」>「大学広報」>「広報誌「WEST BREEZE」」に掲載しています。

広報誌名

広島市立大学広報誌の表紙タイトル「W.B.」(「WEST BREEZE」の略称)は、広島市立大学のある西風新都にちなんで命名されました。

編集・発行 / 広島市立大学 広報委員会
 発行日 / 2021年4月1日
 ※学年は受賞当時